

# 気仙沼湾水質分析結果概要

○調査日時 令和4年12月5日

○概要

- 1) 水温：表層で12.9～15.1℃，底層で13.1～15.1℃の範囲にあった。
- 2) 塩分：表層で32.9～34.0，底層で33.6～34.0の範囲にあった。
- 3) pH：7.98～8.20の範囲にあり，全点で水産用水基準（7.8～8.4）を満たしていた。
- 4) COD：0.3～1.4 mg/Lの範囲にあり，全点で水産用水基準（閉鎖性内湾：2 mg/L以下）を満たしていた。
- 5) DO：7.0～8.1 mg/Lの範囲にあり，全点で水産用水基準（6.0 mg/L以上）を満たしていた。
- 6) プランクトン沈殿量は0.4～1.8 ml/m<sup>3</sup>の範囲にあった。
- 7) 無機栄養塩：各項目は以下の範囲内にあった。

リン酸態リン (PO<sub>4</sub>-P) : 4.9～25.6 μg/L

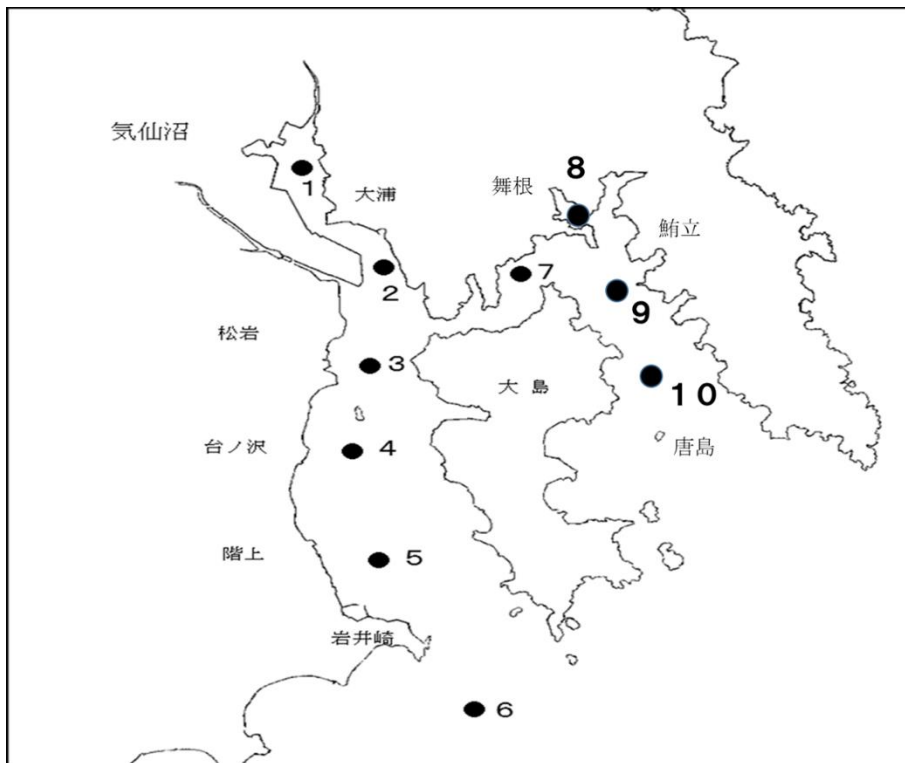
アンモニア態窒素 (NH<sub>4</sub>-N) : 0.5～39.3 μg/L

亜硝酸態窒素 (NO<sub>2</sub>-N) : 4.3～8.1 μg/L

硝酸態窒素 (NO<sub>3</sub>-N) : 24.1～52.4 μg/L

(三態窒素※ 30.4～96.3 μg/L)

※三態窒素とはアンモニア態窒素，亜硝酸態窒素，硝酸態窒素の合計です。



調査点図

